

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
567	個人山行	ハイキング		富士・御坂	小富士・鉄砲木ノ頭	6/26	6/26	大和駅6:30=綾瀬スマートIC=御殿場IC=ふじみあざみライン=須走五合目駐車場8:30=8:40古御嶽神社…9:00小富士…9:20林道小富士線終点100m手前…10:10五合目駐車場=パノラマ台駐車場…10:12=12:45鉄砲木ノ頭…13:20三國峠…13:40三國山…三國峠…14:35パノラマ台駐車場=小田急相模原	静かな小富士散策路を楽しみ、其の先はバツッと開け黒砂の小富士到着。小富士線終点手前まで歩き、ほんの少し富士登山気分が味わえました。ザレ地で吹くマジハタザサ、オランダハは強い。登山口入口にはタカネバヤが育っています。パノラマ台からの登山道はかならず崩壊して深い溝が続き歩き難いです。鉄砲木ノ頭から三國峠はノイバラとウツギのロードでした。白くても花付きが美しいので華やか!
568	個人山行	ハイキング		北海道	五葉山・恵山・大千軒岳・目国内岳・狩場山・渡島駒ヶ岳	6/29	7/3	6/29大宮7:41=9:34水沢江刺10:00=11:30赤坂峠登山口11:40…12:30墨石…13:45日枝神社…13:55五葉山…15:40登山口=水沢江刺=盛岡宿 6/30盛岡6:54=8:58新函館北斗=賽の河原登山口11:10…推理堂コース入口…12:25恵山=13:50登山口=宿 7/1宿=目国内岳登山口9:45…10:40前目国内岳…10:55岩の門…12:20目国内岳13:30…15:20登山口=宿 7/2宿=千走登山口7:00…10:50南狩場山…11:30狩場山12:00…12:20南狩場山…15:00登山口=宿 7/3宿=赤井川登山口9:30…10:40馬の背(渡島駒ヶ岳登頂地点)…11:50登山口新函館北斗13:39=17:39大宮 解散	無事に予定通り5座登頂!恵山は今も噴気を上げる活火山で紫色の溶岩の岩で荒々しい山容で迫り満点。目国内岳は花の百名山ですが笹藪を進み山頂は岩塊。狩場山は1500m程で大きな雪渓が3箇所もあり今の時期はアイゼン装着必須。南狩場山はヒメヤクの生息地のように今の時期はアイゼン装着必須。狩場山はヒメヤクも着る横でやはり登山道で用を済ますので、渡島駒ヶ岳の馬の背からは良く目にする左側の活火山の岩塊を間近に望む。その形は海狗の山のように感じました。毎日北海道道標の駒の雰囲気とお花も楽しみ大満足山行として締めくくることができました。
569	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	陣馬山	7/1	7/1	高尾7:30=8:03陣馬高原下8:10…陣馬山10:00…10:45明王峠10:53…12:25景信山(昼食) 12:58…小仏峠13:40…14:20小仏バス停=高尾=八王子	9時過ぎから雨となり雨具を装着した。雨は午後からと思ったが早めに降り出した感じ。久しぶりの雨具で夏山に向けての雨具歩きの良い経験となった。お天気が回復しないようなので途中の小仏峠から下山した。景信山からの下山直後に、コンクリートの坂道のところで尻もちをついた。雨で結構滑りやすかった。雨天時はより慎重に歩くべきと思った。
570	安全山行推進部山行	ハイキング	◎その他	丹沢	大石キャンプ場	7/1	7/1	集合時間、場所 8:15新松田駅バス停or(現地) 1. 10:00~12:00靴ひもの締め方と靴底トラパッド対応。半マスト、自在結び等のロープワーク 2. 13:00~16:30 傾斜地を登ったロープワークに実習3. 16:30~17:30ツェルトによるピバグ講習と実習	活発な質問と意見交換が行われ、終日熱気にあふれた講習会だった。ツェルト体験泊は、雨のため屋根のある場所には仲良くツェルトを張って体験泊を行った。
571	個人山行	ハイキング		日光・那須	古賀志山・日留賀岳	7/1	7/2	7/1長津田駅7:30=9:50赤川ダム駐車場10:10…11:20富士見峠…11:40古賀志山…12:30御岳山…14:00駐車場 7/2 6:20小山宅駐車場…6:50送電線鉄塔…7:30林道終点…9:30日留賀神社…11:40日留賀岳…13:30日留賀神社…15:30駐車場	古賀志山はNHK百低山で紹介されたようで雨予報にもかかわらず数名の登山客とすれ違いました。途中の御岳山から景色は見る事ができました。日留賀岳は晴天になりましたが長丁場にもかかわらず展望は頂上だけなので他に登山客はありませんでした。頂上付近にはシャクナゲが残っていて、360度のパノラマを貸し切り状態で楽しめました。
572	個人山行	ハイキング		東北	大朝日岳	7/1	7/2	6/30相原16:34=16:45八王子16:55=17:45大宮18:13=20:31山形21:35=22:17左沢…宿(泊) 7/1宿6:15…6:30大江町町役場広場6:45=古寺案内センター8:00…鳥原山11:30…小朝日岳…15:45大朝日岳山頂避難小屋…大朝日岳16:20…16:30大朝日岳山頂避難小屋 7/2大朝日岳山頂避難小屋7:00…古寺山…12:30古寺案内センター=アルメ柏崎健康温泉館14:30=大江町町役場15:00=左沢=山形17:05=19:23大宮19:52=20:43八王子=相原(解散)	ヒメヤクリの時期に見非訪してみたかった山。雨の中、古寺館泉から鳥原山経由の大朝日岳はなかなかの歩きだった。小朝日岳を過ぎると沢山のヒメヤクリが出現して来た。翌日は山頂から鳥原山や月山、飯豊連峰等東北の山々の大展望を楽しみ、残雪の大斜面をバックにヒメヤクリが吹き乱れる様に何度も振り返りながら下山した。大江町山岳会の公登登山口だったのが、おおらかな心にも心温まるおもてなしを受けた。
573	個人山行	沢登り	その他	奥多摩	雨降川倉戸沢	7/1	7/1	相模大野8:00=雲風呂橋P10:15=木下ファミリーキャンプ場10:45…徒渉訓練=足と切り株から新作り体験13:00=のめこい湯=木下ファミリーキャンプ場泊りキャンプ場で解散7:20(青木、頼所帰宅)	奥多摩湖畔の入渓点まで足を運んだが強気全開とリーダーの寝坊も重なり中止とした。代わりに徒渉の予行練習と切り株から薪を作る体験をキャンプ場で。予報に反し陽が差しはじめ、雨は夜の帳がおりてから。予報に頼らない判断も必要と必要と。道徳性のため訓練もほどほどに自堕落会がスタート。25時雨降の境地に達し憂となった。
574	個人山行	ハイキング		丹沢	不老山	7/2	7/2	西丹沢大石キャンプ場5:30=6:20金時公園P6:40…11:00不老山11:15…10:45金時公園P11:00=12:30町田	前日の大雨から青天で気持ちいい山行ができた。しかし、ヘルが活性化し何匹は靴に付着された。ヘルへの献血はなかった。初めて不老山に登頂したが、山頂から富士山がそもそも見えない山だと知り残念だった。
575	個人山行	ハイキング		丹沢	表尾根	7/2	7/2	鶴川6:03=6:50薬野7:20=、ヤビツ峠8:15…三ノ塔…12:20塔ノ岳12:50…15:15大倉=沢沢	バテてしまい予定した丹沢山まで行けませんでした。下山時、ADEを行っている所に遭遇。ヘリを要請したようでした。
576	個人山行	ハイキング		富士・御坂	三つ峠	7/2	7/2	成瀬6:01=八王子6:35=大月7:24=7:55三つ峠タクシー=達磨石8:15…11:00開運山11:15…三つ峠山荘11:55…木無山12:10…霧山…12:00天上山…15:00河口湖駅15:20=17:01成瀬	三つ峠駅寄りの登山者は3組しかいなかった。駅よりだるま石までのタクシー料金は定額制で550円です。三つ峠から河口湖の駅までも4組しか会いませんでした。富士山は終日見れて満足した山行になりました。
577	個人山行	ハイキング		丹沢	表尾根	7/2	7/2	小田急相模原7:20=7:52薬野8:00=8:20糞毛…ヤビツ峠9:30…三ノ塔…塔ノ岳…16:30大倉=沢沢	当初の予定より1.5H遅れて登山開始。結果途中の鍋場渡瀬は回避出来た。大倉尾根下山中に滑落者救助現場に遭遇。15分足止めされた。大倉尾根へリ救助に遭遇するのは3回目。
578	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	陣馬山	7/2	7/2	藤野8:08登=8:20和田BS…8:30陣馬山登山口…9:35陣馬山9:50…明王峠…10:55笠原山11:10…間場峠…12:16湯ノ花山12:50…1:25狐塚峠…柵ノ丸…1:40富士見台…2:35八王子城址3:00…霊園前BS4:10…高尾駅=町田	今回の北尾根は生暖かい風の中、休日とあってトレランの老若男女が多かった。このロングコース、陣馬山を往復するという若い女性二人組もいた。富士見台からは冷風で生き返った。八王子城址は眺望抜群で猛暑の街中へ山頂がのびてきた感じがすまったりと時間を過ごした。
579	個人山行	ハイキング		北海道	狩場山	7/2	7/3	7/2函館駅8:18=長万部駅12:50=14:30島牧(宿) 7/3宿7:30=8:10千走新道コース登山口8:30…真駒内コース分岐…12:15狩場山(1520.2m) 12:50…往路を戻る=15:50登山口=17:30長万部駅	雨上がり後の登山道は、粘土質で滑りやすく注意して歩いた。6号目から上部には雪渓が数か所残っており、アイゼンを装着して渡った。又、南狩場山頂上付近には、熊の糞が数か所残されており、復路ではさらに形跡が増えていたので、細心の注意を払って通過した。
580	個人山行	ハイキング		奥秩父	乾徳山	7/2	7/2	橋本駅北口06:35=乾徳山登山口BS08:50…乾徳山登山口…国師ヶ原…月見岩…扇平…12:55乾徳山…扇平…月見岩…堂満山…徳和峠…15:38乾徳山登山口BS=橋本駅北口(解散)	鍋場で混みあい時間を要した
581	個人山行	ハイキング		伊豆・箱根	金時山	7/2	7/2	6:30長後=8:30金時神社登山口(車デポ)…奥の院…10:00公時神社分岐…11:00金時山山頂…(往路を戻る)…12:30金時神社登山口=温泉=16:30長後駅解散	夏が来た!急登の金時山は暑い!

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
582	個人山行	ハイキング		道志	今倉山・二十六夜山	7/2	7/2	道坂隧道西側駐車場8:30→道坂トンネル(西口)1050m 8:40 →パラソクコース→西ヶ原10:30→今倉山(1470m)11:10→ 西ヶ原→赤岩12:10→二十六夜山1297m14:00→菅野盛里林道 →駐車場15:40(解散)	半年ぶりの山行に参加したメンバーは足が曇りかけたり、歩行困難状態に陥った。コンスタントに山行参加をして山を楽しんでもらいたい。枯沢のバラシマ沢遊歩道は皆で開園の状況を見ながらのRF、アスレチックのな歩きを楽しんだ。今倉沢→二十六夜山の縦走路はブナの巨樹などの自然林が美しく、赤岩では360度の眺望が素晴らしい。ナツツバキ、ヒメシャラ、ウツギなど樹木の白い花が目立った。林道歩きは眺望が開けて気持ち良いが作業者が捨てたと思われるゴミが目立った。燃えるゴミ(880g) 燃えないゴミ=カン、ビン等(1160g)を回収
583	個人山行	ハイキング		中央沿線	八王子山	7/2	7/2	町田マツキヨ前6:10 = 中央道甲府昭和1C = 緑ヶ丘公園 駐車場8:45→9:30湯村山→烽火台跡→10:25鳥獣センター 分岐→10:50東尾→11:10八王子山11:55→天狗山→12:50 ゆむら→14:00駐車場 = 町田	クヌギやコナラ、山桜の大きさを覆って涼しく歩けた。展望は随所にあり、富士山、南アルプス連峰、奥秩父など見る事が出来ました。
584	個人山行	ハイキング		東北	烏海山・月山	7/2	7/4	7/2東京(とき301号)6:08=8:10新潟(特急いなほ1号) 8:22=10:31酒田駅(のり)→12:00峠立駐車場13:00→ 15:00御浜小屋(泊) 7/3御浜小屋6:30→8:00峠立駐車場 9:00=13:00平野オートキャンプ場(泊) 7/4キャンプ 場5:00=5:20姥沢駐車場5:30→09:06月山→11:40姥沢駐 車場=14:00山形駅14:04=16:57東京駅(解散)	1日目深夜より雨・風が強まり、2日目の朝にも取まるどころからさらに強くなり、小屋の主人より風速が一桁になるのは午後からだろうとの説明を受けて、烏海山は断念しました。3日目は朝からスッキリと晴れ、月山へは登りました。最初の雪道は若干夏道を見失いましたが、直ぐに修正することができ、事故もなく下りてこられました。月山の頂上ではコロコロが映っていました。
585	個人山行	ハイキング		上信越	虚空蔵山	7/3	7/3	町田市休暇村(泊) =道の駅ヘルシーテラス佐久南11:04→ 12:06虚空蔵山12:20→13:06一等三角点(根岸)13:10→ 14:08道の駅ヘルシーテラス佐久南=町田市休暇村(泊)	虚空蔵山からの眺望は良かった。
586	個人山行	ハイキング		北アルプス	西徳高岳	7/3	7/5	7/3夜行バス 新宿22:25 7/4帝国ホテル集合7:00→田代橋→ 西徳山荘10:00→西徳山荘12:05→ピラミッドピーク手前で折 り返し12:30→西徳丸山13:23→西徳山荘13:42 西徳山荘(泊) 7/5西徳山荘4:30→独標5:46→ピラミッドピーク6:32→チャン ピオンピーク7:00→西徳高岳山頂7:43→独標→9:42→西徳山 荘10:34 西徳山荘11:30→宝水12:27→上高地バスターミナル 13:378ガイド車で八王子駅 解散	新徳高ロープウェイはメンテナンス工事中の為、今回は田代橋からの西徳高岳登山道から計画。5日の天気は曇りから晴れに変わった為、4日に西徳高岳に向けて出発。暑さの為スピードが上がらず、ピラミッドピーク手前で時間切れで引き返す。夜中大雨だったが、朝は雨も上がり、5日は少し回復傾向の為、時間を早めて再度西徳高へ向け出発。登山道は雨のあとだったが乾いていて安定して歩けた。お花がたくさん咲き誇り、雷鳥も出会えた。登山出来た為、西徳山荘で昼食のあと、一日早く下山する事になった。
587	自然保護部山行	ハイキング	自然観察会	尾瀬	至仏山	7/5	7/6	7/5愛甲石田駅6:30=戸倉9:40=鳩待峠10:50→12:05山の鼻→ 尾瀬ヶ原散策→15:15山の鼻(泊) 7/6山の鼻6:50→研究 見本園→高天原→12:05至仏山→小至仏山→15:45鳩待峠=戸 倉=愛甲石田駅	山の鼻まではハクサンシャクナゲやオオレイジンソウの花が見頃。麓原ではトキヤヒツジの群れが花盛り。至仏山では、ユキワリソウ(サクラソウ科) やオゼソウなど、目的のほぼ全ての花に会えました。
588	個人山行	ハイキング		上越	巻機山、苗場山	7/6	7/7	7/6町田3:00=6:20桜坂駐車場6:40→10:20前巻機山10:35 →11:05御機屋(巻機山山荘)11:20→11:30巻機山11:55→ 12:25遊園小屋12:35→12:45前巻機山13:00→15:40桜坂駐車場 16:00=長野県民村小赤沢 民宿「苗場荘」泊 7/7民宿4:30= 4:50小赤沢三合目登山口5:00→8:20苗場山8:25→11:15小赤 沢三合目登山口11:20=小赤沢温泉12:30=17:20町田	2座とも7000m400mと花に選ばれた事だけある素晴らしい山でした。両日とも天気がよく気温もそれほど高く無く最高のコンディションでの山行でした。初日の巻機山は、前巻機の稜線出た途端に巻機山の全貌と頂上からの稜線が見え、谷間の斜面の一面のワタスゲと池場も最高でした。頂上からは、越後三山を含め多くの群生やピンクの花々の群生が、山頂湿地帯の魅力アップさせていました。最後に、苗場山小赤沢ルートは、本当に歩きやすい登山道でした。
589	個人山行	ハイキング		奥秩父	瑞籬山・天狗山・男山	7/6	7/7	7/6相模大野駅南口5:30=8:30瑞籬山荘(手前) 駐車場8: 45→みずがき大橋→洞ノ岩(カマンボロン) 大面山→大ヤ スリ→12:00瑞籬山12:30→不動沢→15:30駐車場16:15= 17:00廻目平(跡) 7/7廻目平7:30=8:40馬越峠9:15= 天狗山→11:40男山12:30→天狗山→14:00馬越峠15:00= 18:00相模大野駅南口・解散	カマンボロンとは、大日如来を意味する梵語とのこと。この奇怪な一枚岩に見入り空想の迷宮へ。摩訶不思議な自然の摂理によるものか、はたまた久留を超越する現神人の手に成るものか? (このルートは昭文社「山と高原」に記載なく、日本100岩場・甲信「瑞籬山」P95のトボを参照のこと)
590	個人山行	ハイキング		東北	南蔵王	7/7	7/8	7/7東京=山形=蔵王温泉→蔵王山麓駅(蔵王ロープウェイ) =蔵王山頂駅13:40→地蔵山→15:00熊野岳→馬ノ背→16: 15蔵王山頂駅=山麓駅=蔵王温泉 7/8蔵王温泉=山形=東京	いろいろな花がたくさん咲いていた。天気の良い都合で縦走できなかったが花の季節に再チャレンジしたい。
591	個人山行	ハイキング		上州	赤城山	7/7	7/7	6:30桜ヶ丘=7:00綾瀬IC=9:15赤城高原大洞おのこ駐車場(準 備/車デポ)→9:30駒ヶ岳登山口→(赤城神社参拝)→10:30 黒檜山登山口→12:10赤城山(黒檜山)→(展望台)→13:10黒 檜大神石碑→14:30駒ヶ岳→15:00 1614m地点→15:30駒ヶ 岳登山口(駐車場)=(温泉)=21:00海老名駅ロータリー解散	何度も登った赤城山。日本百名山の一座であり、乾燥しているの山全体がクマザサに覆われており、ツツジの時期を外すとお花は全く期待出来ない。それでも一年を通して人気の山だ。
592	個人山行	岩登り	その他	奥秩父	小川山	7/7	7/7	廻り目平駐車場:00→・裏鳥帽子(ムササビルート、登攀 の全て、を登る) マルチクライミング→廻り目平駐車場16: 00解散	天気よく、マルチクライミングを楽しめた
593	安全山行推進部山行	ハイキング	グラウス登山学校	中央沿線	倉岳山	7/8	7/9	7/8月尾根キャンプ場9:00着=ハイキングレスキュー講習 (泊) 7/9月尾根キャンプ場登山口6:40→立野峠→8:45倉岳 山9:40→穴時峠→10:40高畑山11:10→地蔵→小窪貯水池→ 13:15鳥沢駅 解散	一日目はレスキュー訓練、二日目は地図読みベンジをした。強風に蒸し暑山行となったが、天狗岳縦走の案内し登山学校は終了した。
594	個人山行	ハイキング		富士・御坂	三つ峠山	7/8	7/8	三つ峠8:05→逢磨石→11:30三つ峠山→12:10木無山→天上 山→14:50河口湖駅15:20=八王子(解散)	富士山も山頂は強い風で長居はできなかった。富士山は恥ずかしそうに姿を見せてくれた。カチカチの広場や河口湖駅周辺は外国の観光客で一杯だった。
595	個人山行	ハイキング		丹沢	犬越路	7/8	7/8	町田6:30=神ノ川ヒュッテ9:00→11:30犬越路避難小屋 11:50→13:30神ノ川ヒュッテ=町田	他会の巡視山行です。神ノ川ヒュッテ手前(日蔭沢橋)の駐車場を使用しました。犬越路までの登山道は荒れていましたが、標識は完備し、注意しながら歩きました。犬越路避難小屋近くは古い空き缶が20個以上散乱していました

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
596	ハイキング 企画部山行	ハイキング	①新入会員 歓迎山行	奥多摩	青梅丘陵	7/8	7/8	町田駅6:30=6:55八王子駅6:59=7:14拝島駅7:30=7:46青梅駅8:02=8:20東横駅8:35=9:00横線=9:40雷電山 …名郷峠…11:35三方山12:00…宮野平駅分岐…13:10矢倉 台…14:10青梅鉄道公園…14:25青梅駅(解散)=八王子駅 =町田駅	梅雨の合間をぬっての山行で天気には随分悩まされた。お陰様で雨に会わず楽しく山行ができた。3人の新しい会員も大汗をかきながら青梅丘陵を端から端まで元気に歩きました。親交を深めることができました。
597	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	景信山	7/9	7/9	高尾駅7:15…駒木野…登山口7:50…地蔵峰…熊笹山…富士見台10:05…孤塚峠11:10…11:30小下沢登山口11:45… (25分歩いた地点から雨が降り始め、雨具をつけ下山開始) …12:45小下沢登山口…こげさの森・二番口…小下沢鉄道 ゲート…小下沢梅林…13:35日影BS=高尾駅	小下沢登山口から25分歩いた地点で雨が降り始めたので、雨具をつけて小下沢登山口に下山開始した。間もなく雨は上がりました。小下沢では、4名の方が草刈りや柱木を取り除き綺麗な沢を維持するためのボランティア活動をされていた。
598	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	堂所山	7/9	7/9	自宅6:00=P…八王子城址登山口6:47…八王子城址…富士見台 …狐塚峠…開場峠…10:45堂所山11:20…開場峠…狐塚峠…富士見台…八王子城址…八王子城址登山口14:20=P	暑さと雨は想定内の計画だったが、期待した雨はほとんど降らずただただ暑い！それでも雨雲の下を吹き抜ける風は涼しく感じた。オカトラノオの白い花が涼し気に映っていた。
599	個人山行	ハイキング		丹沢	檜洞丸	7/10	7/10	相模大野5:30=神ノ川ヒュッテ7:00…ヤタ尾根…11:00檜洞丸 12:00…ヤタ尾根…15:10神ノ川ヒュッテ=町田	神の川林道でヒュッテまで4年ぶりに車に入ることができ、往復で1時間短縮できた。とても暑い日であったので、水分補給の回数もいつもより多く取った。樹林帯での雨の涼風がとても気持ちよく、縦線では、西丹沢方面の雲海や富士山の影、コバケイソウなど夏の花を楽しむことができた。拾ったゴミは、いつも歩いている所だったのでビニール片20gと少なかった。
600	個人山行	ハイキング		伊豆・箱根	浅間山	7/10	7/10	町田6:02=7:28箱根湯本駅7:40…8:20湯坂城跡…湯坂山 …城山…浅間山11:00…鷹巣山12:00…畑宿13:45=箱根湯本駅14:35=町田	大変暑い日でしたので体力温存の山行をしました。
601	個人山行	ハイキング		上州	玉原高原	7/10	7/10	愛甲石田駅6:40=沼田IC=センターハウス駐車場9:50…玉原 高原…分岐…11:45長沢三角点…ブナ平…ブナ地蔵…ミズメの 大木…13:40センターハウス駐車場=沼田IC=16:30愛甲石田 (解散)	心配した天気も曇りバラツキと来ただけであとは晴れ。玉原高原ではスズナドリやツルアソシ、オゼスマダイゲキなど湿原の植物を観察し、高原のグン平では一面のグンと所に混じるトナキなどに囲まれて、静かな森林浴を楽しんだ。
602	個人山行	ハイキング		中央沿線	岩殿山	7/10	7/10	大月駅8:30=9:10畑倉登山口…10:00岩殿山…12:00天神 山…13:00唯尻落し…14:20大月駅	猛暑の中の登山でしたので熱中症には注意し、途中で休憩を多くとりました。今年初の36度越えとのこと、大月駅近くの地元の新報社から写真を撮らせてほしいと頼まれました。ゆでタマのような状態で歩いていたのだと思います。
603	個人山行	岩登り	その他	奥秩父	甲府幕岩	7/11	7/11	甲府幕岩駐車場(8:30)……終日クライミング練習 ……甲府幕岩駐車場(16:00)	湿度が高く、少し蒸し暑いと感じる。岩は少し滑る感じ、幕岩のシーズンはそろそろ終わるかと思う。7、8本トライでき、オンサイトも4本できたので良かった。
604	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	飯盛山	7/12	7/12	清里駅06:30 … 08:00飯盛山 … 10:20 野辺山駅	飯盛山降、平盛山(展望台)にニッコウキスゲの群落が花を咲かせていた。他にシモツクソウなど色々な花を見ることができた。
605	個人山行	ハイキング		中央沿線	景信山	7/12	7/12	高座渋谷5:20=町田5:48=八王子6:18=高尾6:38=6:38相模湖 6:40…千木良7:43=9:02小仏城山9:13=10:12景信山10:30… 11:20小下沢出合11:49…狐塚峠12:17…北高尾富士見台13:43 …地蔵ヒーク14:51…15:43高尾駅	朝、相模湖の気温は14℃。風が吹き涼しいが汗が噴き出してきた。小下沢の涼しさは格別。天然クーラーの中、テルモスのお湯をほとんど飲みほし、沢音に癒され狐塚峠までを頑張った。沢で濡らした手ぬぐいを首に巻き、涼しい尾根を歩けた(富士見台からは酷暑) 高尾駅2番線ホームにはアイスの自販機あり。
606	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	7/12	7/12	集合・JR町田発=相模湖駅=バス=大垂水9:00…大垂水峠… 10:30城山…12:00高尾山…薬王院…浄心門…高尾病院…14:15 登山口=町田	暑い一日でしたが木陰はさわやかな風が吹いて気持ちよく歩けました。
607	個人山行	ハイキング		南アルプス	白根三山	7/12	7/13	7/12 7:10町田JR八王子行ホーム7:17=7:44八王子7:50= 7:57高尾8:01=9:47甲府=10:05(バス)=13:50広河原登 山口14:00…16:20白根御池小屋 7/13小屋:6:00…6:40飯盛 …7:10白根御池小屋7:20…9:10広河原登山口10:00=甲府=八 王子=町田解散	初日の広河原行きバスがトラックの横転事故で2時間足止めされて河原到着。どうにか16時半前には小屋に着くことが出来た。2日目は朝から雨、早めに北岳に向けて出発したが、雨脚は強くなり、雷鳴も聞こえて撤退を決めて下山した。
608	ハイキング 企画部山行	ハイキング	②スケッチ ハイク	その他	小野路奈良ばい谷戸	7/12	7/12	小野路宿里山交流館9:40…万松寺谷戸(スケッチ)…小野城跡 跡…小野小町池…奈良ばい谷戸11:30…(スケッチ) …奈良ばい谷戸解散14:20	猛暑とはいえ湿度は低く木陰は、爽快な風が通り暑さ対策をしながらいい場所を選んでスケッチしました。今回、4名の方が初めてスケッチに挑戦されてお互いに筆描を見せ合いながら和気藹々と画を描く楽しみを少しでも味わって頂けたかと思えます。スケッチブックに向かう真剣な眼が生き生きしていました。今後もこのようなスタイルを継続して行きたいと思えます。
609	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	7/13	7/13	相模湖駅8:30集合/神奈中バス8:39=大垂水8:55…城山10:30… 高尾山12:30…高尾山14:30 解散	猛暑の合間の涼しい日で、ゆっくりに歩きました。
610	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	景信山	7/13	7/13	高尾8:12=日影8:05…10:00城山…11:00景信山11:35…12:20 小仏=高尾=八王子(解散)	雨具は歩き始めて着ただけ。景信山の茶屋からの雨上がり景色はなかなか趣のある景色だった。
611	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	7/13	7/13	自宅8:30=ヤビツ峠9:30…イタツミ尾根…11:20大山11:45… 往路を戻る…ヤビツ峠13:30=自宅	時折冷たい風とバラバラと雨が降ったが、大して濡れることも無く済んだ。イタツミ尾根では華やかな花は終わり、目立たない小さな花が多い中、リュウブの花は最盛期だった。標高1000m以下ではハルゼミの大合唱でヒノキの樹林が多かった。
612	都連山行	岩登り	都連・東京 慈光学校ク ライミング 研修	奥秩父	甲府幕岩	7/13	7/13	9:15甲府幕岩・駐車場集合…幕岩…16:00甲府幕岩・駐車場 解散	コメントなし
613	個人山行	ハイキング		丹沢	牛首	7/14	7/14	成瀬駅付近9:50=10:50大倉11:00…12:16牛首12:30…14:00 1100m地点(三ノ塔の手前)15:40大倉=17:00自宅	牛首に着いて少し余裕があったので、展望の開けるところまで行きお弁当を食べる。その後、もう少し進んでみようと思い、三ノ塔を目指したが、登山の不安から1100m地点で断念し下山する。亀のような歩みでしたが、熊鷹山までここが何よりでした。少しづつ歩きを戻していきたいと思えます。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
614	個人山行	ハイキング		日光・那須	高原山(釈迦岳)	7/14	7/15	7/14愛甲石田駅13:00=厚木西IC=東北自動車道矢板IC=八芳ヶ原大間々台駐車場(泊) 7/15八芳ヶ原大間々台駐車場5:15=足跡コース・八海山神社・御が峰6:50=8:30釈迦岳8:45=御が峰分岐10:30=八海山神社11:05=大間々台駐車場12:25=矢板IC=16:00愛甲石田駅(解散)	前泊場所を山の駅「たかはら」ではなく登山口大間々台駐車場に変えたので出発時間を少し早くできた。前泊中は土砂降りの雨が続き、当日は小止みの時もあったが強い風が吹き鶏頭山まで行くのは危険と判断して釈迦岳までで引き返した。シロヤシオ等ツツジの群生がもう一月前なら見られたと思う。ナツツバキが華麗に見られた。
615	個人山行	沢登り	その他	谷川	笹穴沢	7/14	7/17	集合14日:相模大野駅南口20:30 出発地20:45=関越=矢瀬親水公園23:30 7/15公園6:30=川古温泉9:40=赤谷林道=笹穴沢11:15=061135mアソビ場15:00テニ場 7/16 6:10=120m大滝11:00=子1940m登山道=15:20神倉山ノ家16:00=平標山登山口(タクシー)川古温泉=入浴=公園 7/17公園6:15=帰京	笹穴沢は平標山の南側に端を発し赤谷川と合流する沢。標高1140mから源頭付近まで大滝の連続で圧巻の渓相。特に50mと120m大滝は一見の価値あり。雪国の沢らしく草付きのトラバースにヒヤヒヤしながら平標山へ。30代の若者以外皆満身創痍の身で怪傷が痛み出し沢沢の下流を止め、平標山の家から元標のバス停へ下山した。雪国の浜に引導を渡された気分となり17日の沢も中止した。
616	個人山行	ハイキング		丹沢	三ノ塔	7/15	7/15	秦野駅9:00=ヤビツ峠9:50=富士見橋=二ノ塔=11:55三ノ塔12:10=13:00牛首=萩山林道=13:35大倉=沢沢駅	麓ではヤマユリの花盛り。キヌタソウの名前がすぐに出なかったのは、夏に歩いていない証拠。
617	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	城山湖~峰の薬師	7/15	7/15	JR横浜線町田07:26=(古淵7:29)=7:40橋本・バス大戸ゆき8:31=円林寺・・・<小松原ハイキングコース>・・・評議原・・・城山脚下広場・・・金比羅宮・・・航空機遭難碑・・・10:40湖岸東屋・・・加藤武雄の碑・・・峰の薬師・・・三井大橋・・・13:15クラブ前=橋本=町田	流れる汗の山行ではあったが、ヤマユリ、トラノオなどの花々にいやされる。山上の湖面に映る緑影が涼感を誘う。
618	個人山行	ハイキング		上信越	四阿山	7/15	7/15	7/14自宅18:40=22:30峰の原 7/15峰の原7:00=菅平牧場7:30=四阿山11:30=根子岳14:00=菅平牧場16:50=自宅21:30	山の上は霧と雨でしたが、涼しくて気持ちよく歩いてきました。
619	個人山行	ハイキング		南アルプス	甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳	7/15	7/17	7/14橋本21:30=(圏央、中央、諏訪IC、R152)=24:30仙流荘P(泊) 7/15仙流荘5:30=(南アルプス林道バス)=6:25北沢峠=長衛小屋7:50=藪沢=小仙丈分岐=小仙丈ヶ岳10:30=仙丈ヶ岳11:45=12:05仙丈小屋12:30=馬の背ヒュッテ13:25=藪沢=小仙丈分岐=15:30長衛小屋(薪宮) 7/16長衛小屋13:5=北沢峠=駒掛峠=11:00甲斐駒ヶ岳11:30=駒掛峠14:30=12:05摩利支天12:30=仙丈峠14:55=16:55長衛小屋(薪宮) 7/17長衛小屋6:50=7:00北沢峠7:20=(南アルプス林道バス)=8:05仙流荘8:20=(往路を戻る・途中入浴)=橋本駅解散	初日は曇り空の中の仙丈ヶ岳登頂になったが、途中でガスの中に行む雷鳥を発見。雷鳥を初めてみるメンバーたちからは歓喜の声。2日目の甲斐駒ヶ岳は、直登ルートをものもしないで登るメンバーたちに内心舌を巻く(笑)。仙流荘のバス乗り場は3連休とあって、グキ混み。複数メンバーで行った時には、切符を買うための列と、バスに乗り込むために並ぶ列それぞれに並んだ方がよい。
620	個人山行	ハイキング		南アルプス前衛	櫛形山	7/15	7/15	集合:町田マツキヨ前6:10=相模原原川IC=甲府南IC=10:30池の茶屋林道登山口P11:00=12:00櫛形山=バラボタン平=12:40樺山=13:00アヤマ平=13:40樺山=15:30櫛形山=16:00池の茶屋林道登山口P=甲府南IC=相模原原川IC=19:30町田(解散)	三連休初日の影響か高速道路の下りは大渋滞、駐車場で昼食を済ませて歩き出した。原生林と途中で何度か見えた富士山が実に楽しかった。
621	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳	7/15	7/15	沢沢6:48=7:03大倉7:15=11:15塔ノ岳11:40=14:15三ノ塔14:30=16:40大倉バス停16:55=17:10沢沢	三連休の初日であったが、登山者は少なめであった。天候は終始曇りで時々強い風と小雨が降ったが、気温は連日猛暑に比べやや低かったため、体力消耗を抑えることができた。三ノ塔山頂では風雨が強まったため、下山は三ノ塔尾根を使い大倉へ下りた。
622	個人山行	ハイキング		尾瀬	尾瀬ヶ原	7/15	7/16	【前日】22:00バスタ新宿=4:00尾瀬戸倉5:00=5:40場待峠 7/15場待峠6:46=8:24山ノ鼻8:27=9:28半首分岐9:38=10:12竜宮十字路=10:55見晴キャンプ場(テント設置)13:30=14:00尾瀬ヶ原15:30=16:00見晴キャンプ場(泊)7/16見晴キャンプ場7:06=7:47東小屋7:52=8:06ヨッピー吊橋=8:53半首分岐=9:50山ノ鼻10:00=11:20場待峠13:00=13:40尾瀬戸倉15:00=20:45バスタ新宿(解散)	初日、見晴キャンプ場までは小雨が降っていましたが、テント設営が終わるころには雨もやみ、花に詳しい友人の解説を聞きながら散策に出かけた。ヒツジガサ、オゼコソホネ、オゼナス、トキソウ、サワランなどたくさんのお花に出会えた。尾瀬小屋はちよつとしたレストランのようで、テラス席から尾瀬の景色を眺めながらワインと素敵な料理を楽しんだ。
623	個人山行	ハイキング		南アルプス	塩見岳	7/15	7/16	7/15自宅3:00=3:30十日市場駅=松川IC=8:30鳥倉林道P8:55=鳥倉登山口9:40=豊口山間のコル=塩川ルート分岐=13:25三伏峠小屋 7/16三伏峠小屋4:30=コル=本谷山5:45=ゴロー=塩見小屋7:15=8:15塩見岳8:25=塩見小屋9:45=ゴロー=本谷山11:20=コル=12:15三伏峠小屋13:00=塩川ルート分岐=豊口山間のコル=鳥倉登山口=16:15鳥倉林道登山口P16:30=松川IC 7/17 0:15十日市場駅	連日、大変な賑わいでした。駐車場は一番遠い第3駐車場。天候はスペースが無く、ハリコブテラスの下りにテント設置。2日間雨降らずの薄曇りの天気でしたが、幸い体力の消耗が防げました。山頂の眺望が無く残念。
624	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	天狗岳・横岳	7/15	7/17	7/15橋本駅北口06:30=(中央高速等)=13:00本沢入口(昼食)13:30=15:15本沢温泉(テント泊) 7/16本沢温泉04:15=夏沢峠05:30=(硫黄岳を目指すも強風雨のため引き返し06:00)=06:30夏沢峠07:00=箕冠山07:40=根石岳08:00=(白砂新道)=09:45本沢温泉(テント泊) 7/17本沢温泉04:15=(白砂新道)=東沢08:05=西沢07:21=東沢08:05=09:55本沢温泉(昼食)10:45=12:05本沢入口12:25=(中央高速等)=18:25橋本駅北口(解散)	2日目、夏沢峠から硫黄岳・横岳を目指したが、強風のため引き返し、箕冠山・根石岳を経由して本沢温泉に戻った。3日目、天候に恵まれ、天狗岳から八ヶ岳の岩壁の峰々・北・中央・南アルプスの山々の眺望が素晴らしい。地上は連日猛暑だったようだが、山行は涼しく・快適で、朝晩は爽いらいであった。
625	個人山行	ハイキング		北陸	白山	7/15	7/16	7/14新宿22:00=金沢5:40 7/15金沢6:00=8:12市ノ瀬8:20=別当出合8:50別当出合9:30=南電分岐11:45=黒ボコ岩12:45=白山室堂13:15(泊) 7/16白山室堂6:00=御前峰6:50=7:30白山室堂8:00=南電エコーライン分岐9:15=別当出合12:30=13:00市ノ瀬13:30=15:50金沢23:00=新宿6:25(解散)	室堂平は濃霧、強風のため山頂からの絶景は望めなかったが、登山道ではクローユリをはじめたくさん高山植物に出会えた。
626	個人山行	沢登り	その他	奥武蔵	白谷沢	7/15	7/15	6:00長後駅=10:30さわらびの湯駐車場・・・出合11:15=13:30(白谷沢遊歩道=一般道)・・・20峠の折山山頂・・・(一般道下山)・・・15:40出合・・・16:20駐車場(入浴)=19:00長後駅解散	白谷沢は何処から入渓するかによって難易度が変わる。滝上から入渓すると、沢装備も不要。夏でも涼しい

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
627	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳	7/16	7/16	古淵7:00=渋沢=大倉バス停8:15=見晴茶屋…10:50大倉バス停=渋沢	体調不良のため、朝、1時間遅れて歩き始めたものの、回復せず見晴茶屋過ぎで下山を決める。
628	個人山行	ハイキング		南アルプス前衛	入笠山	7/16	7/16	成瀬6:15=諏訪南IC=10:20富士見パノラマリゾート(ゴンドラ)10:45=山頂駅=入笠温泉=13:00入笠山13:30=入笠温泉=ゴンドラ15:00=富士見パノラマリゾート15:45=諏訪南=22:40成瀬	行きも帰りも高連の波瀾に会い、山も大勢の人でびっくりです。やっと長い日が終わりました。高連双葉=壺崎間終日工事で対面通行です。
629	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	7/16	7/16	町田6:05=6:31八王子6:35=6:41高尾6:50…0:20高尾梅郷遊歩道入口…蛇滝口…8:10蛇滝…麓台園地…9:20薬王院…9:50高尾山…10:40もみじ台…12:00箱根山コース高尾林道分岐…12:50琵琶滝…二本松…13:10清滝駅=高尾=町田	早朝でも暑かった。しかし、蛇滝のイワタバコのお花は見頃、色濃く咲いていました。初めてのイワタバコを見られ、春に引き続き高尾のお花に感謝です！
630	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	陣馬山	7/16	7/16	藤野8:08発=8:30和田BS…8:50陣馬山登山口…10:00陣馬山(昼食・スケッチ)12:00…ノ尾尾根…陣馬登山口1:49=藤野駅(解散)	三連休で遠くの山へ出掛けたのか、バス停に並ぶ人が少なかった。今日の登山道は風が無く暑かった。いつもはトレーニングで先を急ぐ登山だが久しぶりに涼しい山頂でのんびりとスケッチをした。下山後の無人スタンドで野菜やフルーツを買って帰る楽しみ有り。
631	個人山行	沢登り	その他	尾瀬	小淵沢	7/16	7/16	坂戸南町ローソン駐車場4:30 = 6:50大清水駐車場7:20 …オモジロの滝 … 8:40小淵沢 入渓9:00 … 12:00小淵沢田代12:30 … 小淵沢田代分岐 … 13:20長蔵小屋 … 尾瀬沼山荘 … 三平橋 … 15:10大清水駐車場 = 坂戸南町ローソン駐車場 解散	大清水の駐車場は3連休の中で満車状態、何とか駐車したがもっと早く来るべきだった。小淵沢は、流水も緩やかでナメ滝、アス床、簡単な小〜中滝が続き、いくつもの大滝もありますが癒される沢でした。それに沢の終了点か少し歩きますが小淵沢田代の大きな温泉は3連休なので5人くらいいい人がいない超癒しのスポットでした。
632	個人山行	岩登り	その他	富士・御坂	三ツ峠	7/16	7/17	7/16 14:40裏三ツ峠駐車場…16:00三ツ峠山荘(泊)7/17 7:00三ツ峠山荘…7:30~13:00屏風岩にて若トレ…往路を戻る…15:00河口湖駅解散	久しぶりの三ツ峠でマルチの練習。暑さは然程でも無く、比較的快適だった。
633	個人山行	ハイキング		富士・御坂	三ツ峠山	7/17	7/17	自宅5:30出発=中央高速=川口湖IC=天下茶屋8:10…10:00御坂鷹山…10:30開運山…12:10駐車場=河口湖IC=中央高速=自宅	帰りの中央道は大月より混雑していたのでR20を利用したのでそれ程時間が掛らなかった。コバケイソウの花が目立った。
634	個人山行	ハイキング		道志	石老山	7/17	7/17	桜ヶ丘6:13=6:34町田駅6:48=7:14八王子駅7:24=7:48相模湖駅8:00(バス)=8:10石老山入口8:30…須鏡寺…9:50石老山10:10…大明神展望台…大明神展望台登山入り口11:30…ブレイジャーオレスト前11:50(バス)=相模湖駅=八王子=町田	樹林帯のため常に日陰ではありましたが、とにかく暑く水分補給を念掛けました。下りの一部に平して滑りやすい所があったり、登り返しがあったりと思い、外体力を使いました。29日の山行では、ゆっくり歩きたいと思います。「さがみ湖湖上祭 花火大会」8月1日(火) 19:30~20:40が、4年振りに開催されるそうです。
635	個人山行	ハイキング		丹沢	表尾根	7/17	7/17	小田急相模原6:36=7:16栗野7:25=8:45糞毛…ヤビツ峠9:10…三ノ塔…塔ノ岳…16:30大倉=渋沢	暑くて疲れたが、空調服とハイパワーファンの装備は極めて有効です。
636	個人山行	ハイキング		北アルプス	北穂高岳	7/17	7/19	7/17小田急相模原5:30=沢渡P=上高地10:00…瀧沢小屋16:30(泊) 7/18瀧沢4:30…南稜分岐5:30…東稜6:30…北穂高岳9:00~10:00…(南稜経由) 瀧沢12:10~13:30…横尾山荘16:30(泊) 7/19横尾山荘6:45…上高地11:00~12:00=沢渡P=小田急相模原19:00	不安定な天候の中、直前の予報を基に日程を一日早めたことにより、快晴に恵まれ、気持ち良い登攀をすることができた。東稜に取りつく前のめざはたでも急で、ここがトップ使用。ゴツゴツの岩は思ったより短かった。 懸垂下降後の東稜のコルからは、易しいボルダリング壁のような岩壁に降り詰め、北穂小屋直下に至った。
637	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	7/18	7/18	自宅8:13=ヤビツ峠9:20…イタツミ尾根…大山11:30…イタツミ尾根…13:10ヤビツ峠=自宅	午前中は薄曇り、時折り涼しい風が吹き抜けて快適だった。ホトトギス、老鶯(夏のウグイス)、ハルゼミの鳴き声を浴び、登山道状況の巡視、自然観察、俳句作り(?)を楽しみながら歩けた。
638	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	7/19	7/19	愛甲石田駅=ヤビツ峠8:00…(イタツミ尾根)…10:05大山11:00…往路を戻る(春嶽山)…ヤビツ峠13:15=愛甲石田駅解散	今日も大山の登山道は涼風が吹き抜けて別天地の心地よさがあつた。鳴き声だけでヒグラシかエゾハルゼミかの同定が難しかった。ルリボシカミキリの美しい姿を見ることが出来たラッキーだった。
639	個人山行	ハイキング		奥多摩	小坂志川	7/19	7/19	6:30相模大野南口=8:15笹平駐車場8:30…小坂志川進行…11:30林道終点13:00…13:30笹平駐車場=15:00相模大野南口解散	奥多摩の清流、小坂志川を渓流釣りしつつウオーターバイク。(危険箇所や水流が多いときは、ロープを適切に使用し)。昼食はトマト、キュウリ、焼豚、鰻糸餅、んご盛りの「冷やし中華」を楽しみ、途中でゲットしたヤマメを岩塩焼で食べた。このコースは定番の昭文社「山と高原」は使えない、ややワイルドなハイキング。
640	個人山行	ハイキング		南アルプス	白峰三山	7/19	7/23	7/19相模大野4:50(中央道等)=8:10奈良田P…奈良田BS8:40=9:25広河原BS9:35…12:20白根御池小屋12:50…小太郎尾根分岐15:00…16:10肩の小屋(泊) 7/20肩の小屋4:20…北岳5:50…7:55北岳山荘8:35…中白根岳…11:20肩ノ岳11:50…13:25農鳥小屋(幕営) 7/21農鳥小屋10:4:20…西農鳥岳6:25…8:00農鳥岳6:30…大門沢下降点10:00…14:40大門沢小屋(幕営) 7/22大門沢小屋7:20…11:30奈良田P=日帰り温泉=中央道=18:40相模大野	3年以上前から行きたかった開ノ岳でしたが、メンバーの意見で白峰三山縦走になり、予約済の小屋泊がラント泊に変わった。高所病に耐えて計画した富士山は後、大地のデレン泊も自給りとなり、高山病の自分にとつてかなりの緊張感を持って臨んだ山行だった。近隣の坂道や階段での歩行訓練、時間に余裕を持たない無理のない計画、メンバーに励まされ天気や味方に向けて無事縦走する事ができました。感謝です。1日目小太郎分岐から肩の小屋までの稜線が独断にあって、その後は毎日富士山を押しながら歩いた。農鳥小屋の水場は枯れて矢張り、北岳山荘でしっかりとした給水が必須。大門沢小屋のトイレ…ペーパーは置いてないので注意。小屋から登山口までの道は、数年前の台風の影響で昭文社地図と違う箇所が多い。拾ったゴミ2.5キロ(タオル大小4、手袋2、折れたストック2、プラスチック、ビニール類、ペットボトル1)3,000メートルの稜線では少なかった。
641	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	醍醐丸	7/20	7/20	中野5:28=武蔵五日市7:21=笹平7:51…市道山9:30…醍醐丸11:10…大蔵里山12:00…和太バス停13:00	風のないところは小さな虫が顔の周りを飛び交い気になる。笹平から登山道に入ると川を渡り山に入るがその橋が壊れているが川が浅いので十分渡れる。
642	個人山行	ハイキング		奥多摩	大岳山	7/20	7/20	JR町田5:48=6:13八王子6:20=6:31立川6:40=7:17武蔵五日市7:43=8:15千足バス停…天狗ノ滝…10:45つら岩…12:45大岳山山頂…14:30麓山…17:00奥多摩駅17:27=19:27町田	暑さで思ったよりコースタイムの時間がかかってしまった。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
643	個人山行	ハイキング		富士・御坂	竜ヶ岳	7/21	7/21	橋本6:10=中央高速=本栖湖キャンプ場P8:05→8:15湖岸道路 山出合→9:45竜ヶ岳10:20→石仏→11:45キャンプ場P=中央高速 =橋本(解散)	石仏から山頂までのコースは笹が背丈ほど伸び登山道も狭くなっ ていて歩き難かった。涼風が心地よかった。
644	自然保護部 山行	ハイキング	自然観察会	奥多摩	むかし道	7/21	7/21	町田6:47→7:14八王子7:22→7:39拝島7:44→8:02青梅8:03→8:46 奥多摩8:55(バス)=9:10奥多摩湖 周辺散策 水と緑のふ れあい館10:00→青目立不動尊→玉堂歌碑→しだくろ吊橋→弁 慶の腕ぬき岩→不動の上遊→榎木(さいかちぎ)→羽黒坂→ 奥多摩駅14:40	暑すぎることなく 古の路を歩き 当時に思いをはせ イワタバコ の可憐な花にあえてとても貴重な日となりました
645	個人山行	ハイキング		南アルプス前衛	入笠山	7/21	7/21	JR菊名5:52=八王子=9:51富士見駅10:00(バス)=10:10ゴ ンドラ山麓駅=ゴンドラ山頂駅10:40→入笠原→花畑(入笠山 登山口)→12:10入笠山→往路を戻る→14:20ゴンドラ山頂駅 =ゴンドラ山麓駅=15:10富士見駅=八王子=菊名(解散)	富士見パノラマリゾートのパンフレットにゴンドラ往復割引券 200円有。ゴンドラ往復券購入に富士見町周遊割引券300円をもち らう。有難く使わせていただき、ゴンドラから降りたら別天地。 爽やかな風と数々のお花を視察しながら歩きました。また、沖さ んとも出会い、楽しいひと時を過ごしました。
646	個人山行	ハイキング		南アルプス前衛	入笠山	7/21	7/21	成瀬=富士見=富士見パノラマリゾート(ゴンドラ山麓駅) =山頂駅10:45→入笠原→入笠山登山口→12:40入笠山→ 仏平峠→入笠山登山口→14:10ゴンドラ山頂駅=山麓駅=富 士見=成瀬	気温は下界とは体感的に10度ほど違う。お花畑は夏の花が咲き乱 れていた。川崎市民、多摩市民は2000円のゴンドラが11/12まで 無料。ご近所ながら町田市民は対象外でした。近藤さん福田さん チームとバス、電車と一緒で各駅停車の長い道中も楽しく過ご せました。
647	個人山行	ハイキング		北アルプス	雲ノ平縦走(折立→ 新穂高)	7/21	7/24	7/20 新宿都庁大型バス乗り場23:00=(夜行バス) =6:40折 立 7/21 6:40折立7:38→五光岩→ペンチ11:58→14:46太郎平 小屋(泊) 7/22太郎平小屋7:12→薬師沢出合10:54→14:59 雲ノ平山荘(泊) 7/23雲ノ平山荘5:53→黒部源流9:45→三 俣山荘11:08→三俣蓮華岳12:16→双六岳14:05→15:08双六 小屋(泊) 7/24双六小屋6:03→弓折分岐8:01→鏡平9:10→小 池新道登山口11:45→わさび平12:34→13:41新穂高温泉=(昼 食、入浴)=平湯=松本=町田	4日間とも天気に恵まれ、日本最後の秘境を言われる北アルプス の縦断を楽しみことが出来た。360° どちらを見ても絵になる 風景に、みな写真や山照同定に夢中でなかなか前に進まなかった が、余裕のある計画であったためゆくりペースで納得がいくま で景色を堪能することが出来た。今回、急遽リーダーを引き継ぎ 不安もあったが、メンバーの協力のおかげで問題なく4日間歩け て感謝、素晴らしい計画を立ててくれた元リーダーにも感謝で す!
648	個人山行	ハイキング		東北	暗門の滝・十二湖岩 木山	7/21	7/23	7/21羽田空港7:30→8:45青森空港=白神山地原生林散策=田 舎植村=宿泊地 7/22宿泊地7:30=白神十二湖トレッキング =黄金崎不老不死温泉=宿泊地 7/23宿泊地7:30=岩木山8合 目→岩木山頂上→8合目=弘前=青森空港15:20=16:40羽田 空港	初日の「暗門の滝」見学が数日間の雨で通行止めになり中止にな り残念だったが、その分ナナ林をじっくり歩き、自然観察が出来 た。登山経験の少ない友人たちの観光を兼ねた親睦旅行だった ので、岩木山はハイライト登山だったが、頂上付近の岩場はとも も楽しめた。
649	個人山行	ハイキング		奥多摩	セツ石山	7/22	7/22	自宅3:30=5:40波村宮駐車場6:50→堂所→10:10セツ石山 10:40→堂所→12:50波村宮駐車場	雲取山からセツ石山までに変更しました。
650	個人山行	ハイキング		奥秩父	笠取山	7/22	7/22	町田→ノ瀬=作場P10:00→ヤブ沢峠→11:40笠取小屋→ 12:55笠取山→笠取小屋→ヤブ沢峠→15:20作場P=町田(解 散)	久しぶりに登った笠取山は登山口より一歩山中へ足を踏み入れる と緑深く苦むした岩や小さな花々沢の水音等、新しい感動が有る ものと感じました。
651	個人山行	ハイキング		奥秩父	小樽山	7/22	7/22	相原駅西口6:10=高尾IC(中央道)=勝沼IC=焼山峠P9:00→ 10:35小樽山(西峰)11:00→小樽山→大沢の頭→幕岩(東 峰)12:00→小樽山→13:44焼山峠P=相原駅西口 解散	高速道路の渋滞で、近場の小樽山に変更。薄いピンク色のシモンツ ケソウとウスエキソウが緑に映える、やさしい色合いの登山道を出 逢った。名がわからないランも数種類。山頂に小樽山は西峰と東峰 (幕岩)があるとの案内があり、幕岩にも行ってみた。鎖が設置 されているところが岩場だった。
652	個人山行	ハイキング		丹沢	檜洞丸・蛭ヶ岳・丹 沢山・塔ノ岳	7/22	7/23	7/22寒野駅7:20=ヤブツ峠8:00→富士見山荘8:30→二ノ塔 9:40→三ノ塔→鳥尾山11:00→行者ヶ岳→新大目12:40→塔ノ 岳13:30→丹沢山・みやま山荘(泊)15:15 7/23丹沢山6:30 →蛭ヶ岳8:40→鳥ヶ岳10:00→檜洞丸12:10→15:20西丹沢ピ ンターセンター15:40=新松田駅(解散)	表尾根・塔ノ岳は沢山の若者とトレランの走者で賑わっていた。 丹沢山小屋予約は前日でもOKくらいガラ空き。真夏の丹沢主峰 縦走をする人はまばらだった。丹沢山～蛭ヶ岳は次々と現れるシ モンツケソウやヤマオダマキに癒され蛭ヶ岳山荘の前にはキヌタツ クが群生していた。蛭ヶ岳からの西側急峻斜路に一部真新しい 木製階段が設置され登山道整備も進んでいたが、まだまだ悪路 で夏草が生い茂りヤブ漕ぎ状態で足元が見え難いのは変わらな かった
653	個人山行	ハイキング		東北	秋田駒ヶ岳	7/22	7/23	7/22瀬野辺4:41=東神奈川=6:09東京6:32=9:21田沢湖 10:04=11:20駒ヶ岳八合目11:20→片倉山→13:10男女岳 →14:00男岳分岐→14:30横長根→15:50国見温泉 7/23国 見温泉6:20→横長根→男岳分岐→7:30横岳→9:00湯金山 10:00爪森山→11:20乳頭山→12:00田代平山荘→13:20乳 頭温泉	秋田駒ヶ岳は男女岳や男岳、女岳、横岳、小岳からなる活火山。 自然の驚異的な造形に圧倒されつつ、高山植物も豊富。こはは、花 よりトクボの世界。
654	個人山行	ハイキング		北アルプス	燕岳	7/22	7/24	7/22鶴川駅6:36=バス新宿7:35=(高速バス)=11:31安曇 野穂高BS…(買い出し)…西友穂高店14:40=15:00あづみの 池田ゲストハウス(泊) 7/23宿4:45=5:00穂高BS5:10= 中房温泉BS6:05=6:34第1ペンチ6:41→9:02合戦小屋9:16→ 10:11燕山荘11:55(暮食)…12:25鮭岩12:30→13:00燕山荘→ 13:27燕岳13:37→14:00燕山荘(ラン泊) 7/24燕山荘5:45→ 6:26合戦小屋6:36→8:16第1ペンチ8:17→8:50中房温泉 BS10:45=11:40穂高BS…(レンタサイクル、お風呂、観光 等)…安曇野穂高BS17:47=(高速バス)=21:30バス新宿 =22:20鶴川駅	晴天と言うより酷暑の山行。テント装備の北アルプス三大急登 は、大量の汗をかき合戦小屋でシャワーを替えるほど。燕山荘で テントを設営した後、燕ヶ岳を中心とした絶景に恵まれた。コマ ツカサの群生に心を癒され、燕岳山頂に立てた。
655	個人山行	ハイキング		日光・那須	茶臼岳・朝日岳	7/22	7/23	7/22鶴川5:00=(自家用車)=峠の茶屋8:30→峠の茶屋跡遊 覧小屋9:29→茶臼岳10:15→峠の茶屋跡遊覧小屋10:43→朝日 の肩11:24→朝日岳11:35→朝日の肩11:41→熊尾根分岐 11:52→休憩12:12→隠居倉12:37→三斗小屋温泉13:21(1 泊) 7/23三斗小屋温泉7:30→沼原分岐7:51→峠の茶屋跡遊 覧小屋8:53→峠の茶屋9:29=(自家用車)=鶴川13:00	樹林帯からハイマツの低木帯、そして火山らしい岩や小石のゴロ ゴロしたところまで、変化に富んだ山歩きが楽しめました。三斗 小屋温泉の混浴の露天風呂は、湯治み着を持参して入浴し、とて も気持ち良く温泉を堪能しました。
656	個人山行	ハイキング		北海道	利尻山	7/22	7/22	宿=4:10鷺泊登山口4:20→6:00第1見晴台6:10→8:30利尻尾 小屋→9:00合目9:10→9:40利尻山(北峰)10:10→11:00 合目→11:30利尻尾小屋→13:00第1見晴台→14:20鷺泊登 山口=宿	天気良く鷺泊港方面の景色を眺めることができた。コースが長 く下りは疲れた。
657	個人山行	岩登り	その他	丹沢	広沢寺弁天岩	7/22	7/22	8:00本厚木バスセンター=8:50広沢寺→9:15→14:00弁天岩 にて岩トレ→往路を戻る=本厚木駅通時解散	夏の広沢寺の岩場はとても暑く、とても空いていた。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
658	個人山行	沢登り	その他	丹沢	箱根屋沢悪沢	7/22	7/22	7:45箱根橋集合8:30箱根屋沢悪沢行…11:10 F8人工登攀セクション13:15-14:30解懸岩山東屋根…15:20箱根橋解散(検診、儀式等に約2時間あてたため悪沢下降は割愛した)。	11時頃昨夏の事故現場F8に到達した。ここで、志、半ばにして逝った沢ヤ「S」さんへ哀悼の意をこめて黙神と献花。その後、いったん(全く平易な)人工登攀でF8を登り、沢床へ降りてから、4度目となるこの沢で初めて「巻き道」を登ってみた。滑落地点(のトラバース)を確認(結果は残念あればディスクリーズの予定)。この「巻き道」でロープは使用しなかったが、ルートのとり方に留意した。(私見だが、この短く傾度もないF8人工登攀に「時間がかかる」ようならトレーニングまたは実力不足、事故発生の遠因になりかねない。二人で30~40分、4人~5人で約1時間が目安かと。
659	個人山行	ハイキング		上越	守門岳	7/23	7/23	道の駅R290とお6:30=二ノ口コース駐車場7:30~11:30大岳分岐12:00~青雲岳…守門袴岳13:20~大岳分岐…15:40登山口=長岡	良い天気にも恵まれ、頑張って歩けた。人は少なく、クロゾルやトリアシヨウマなど白い花が咲いていた。
660	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	7/23	7/23	町田=秦野BS7:20=ヤビツ峠BS8:40~16丁目…9:45大山10:40…不動尻分岐…11:30見晴台11:50~12:30阿夫利神社下社(男坂)…大山ケーブル駅BS13:10=伊勢原=町田	秦野BSから見た大山は雲がわいて大気不安定の様子。連日の曇さだがヤビツ峠でも涼しい。ハルゼミの鳴く中登山開始。驚いたことに雲が流れるとビタッと鳴き声が止んだ。山頂人が少なかった。十数年ぶりの見晴らし台から下社への道は落石、滑落注意と男坂も緊張して歩いた。
661	個人山行	ハイキング		北アルプス	蓮華温泉〜朝日岳雪倉岳	7/23	7/25	7/23小淵沢1000=1500蓮華温泉キャンプ場(帯) 7/24キャンプ場05:40~1310朝日岳テント場(帯) 7/25テント場0510~0600朝日岳…1100蓮華温泉キャンプ場…駐車場=小淵沢(解散)	五輪尾根は花畑が素晴らしいが、樹林帯は曇った。鉱山道は7月中旬は開通しないと言う事で五輪尾根を下山した。蓮華温泉キャンプ場には小動物が出没する。テントを切られ、行動食の一部を奪われた。要注意。
662	個人山行	ハイキング		北アルプス	大日ヶ岳	7/23	7/25	7/23小田急相模原6:30=相模原愛川IC=安曇野IC=扇沢11:30=室堂=0:30雷鳥荘 7/24雷鳥荘5:00~8:30奥大日岳9:30~12:20雷鳥荘 7/25雷鳥荘5:30~7:10ノノ越…8:15浄土山9:00~10:25室堂=扇沢=小田急相模原	安定した快晴の下の歩き、お花畑と展望に なかなか進まず 奥大日岳でのんびり北アルプスを堪能しました。2500mの稜線も暑く早田が鉄則です。久々の北アルプスの展望を目に焼きつけ 昔歩いたコースを一つ一つ確認、感慨無量！浄土山からの展望も見事お薦めです。素晴らしい！只 山荘ではスタッフも宿泊者もノーマスク、心配です。
663	個人山行	ハイキング		北アルプス	白馬岳	7/23	7/26	7/23町田9:05=八王子9:36(あずさ9号)=松本11:43(リゾートビューあると)=13:42白馬BS14:00=14:27猿倉泊 7/24猿倉泊5:50=白馬尻7:10=憲平10:30=村宮頂上宿舎1…13:10白馬山荘…白馬山荘泊 7/25白馬山荘6:20=山頂6:50…三國境…小蓮華8:40…白馬大池10:40=天狗の庭…13:45蓮華温泉泊 7/26蓮華温泉BS9:40=10:40平石11:09(JR大糸線)=11:35南小谷12:03=14:00松本14:50(あずさ38号)=16:49八王子=町田17:28	心配していた雨もなく晴天に恵まれた山行でした。雪渓は温暖化で短く憲平の手前でアイゼンを履き歩きました。雪から上にはいろいろな花が咲き乱れ高山の苦しさを忘れさせてくれる一時でした。蓮華温泉では、大バノラマを見ながら露天風呂に浸るといふ至福の時を味わい充実した山行でした。
664	個人山行	ハイキング		富士・御坂	三ツ峠山	7/23	7/24	7/23八王子7:58=8:05高尾8:09=8:45大月8:50=9:52河口湖10:18=10:28河口局前10:55~11:40母ノ白滝(昼食)12:00~木無山14:20~三ツ峠山14:55~15:30四季楽園(泊) 7/24四季楽園荘7:10~11:00河口湖駅(昼食・温泉後に解散)	2日間とも天気にも恵まれて、気持ちの良い山行となった。2日目の朝は快晴で、三ツ峠山山頂から目の出と富士山を見ることができた。お花もたくさん咲いていたが、備がないところはお花をシカが食べてしまうとのことであった。
665	個人山行	ハイキング		富士・御坂	富士・宝永山	7/23	7/23	鶴川5:12(小田急小田原線)=6:23小田原6:44=(JR東海道本線)=7:21三島7:40=(富士急シティーバス・須山線)三島駅→富士宮口五合目行き)=9:40富士宮口五合目10:00…10:30第二次口線10:30~10:45第一火口線10:45~10:55宝永第一火口11:00~12:00馬の背12:00~12:10宝永山12:10~12:35宝永第一火口12:40~13:00宝永山荘(雲海)13:00~13:15富士宮口五合目15:30=(富士急シティーバス)17:14三島駅17:30=(東海道本線)=17:43熱海17:51=18:14小田原18:36=(小田急)=19:27鶴川(解散)	
666	個人山行	沢登り	その他	丹沢	マスキ嵐沢	7/23	7/23	JR町田駅デニーズ前集合5:30=大滝キャンプ場付近P7:00…マスキ嵐沢…権現山…南尾根…13:40大滝キャンプ場付近P=帰宅	毎年行っている沢。 昨年の初心者と違ってスムーズに進行出来た。また町田への帰りは新東名から圏央道愛川ICのルートで渋滞なく走行出来た。
667	個人山行	ハイキング		奥多摩	棒ノ折山	7/24	7/24	小田急相模原駅5:46=5:51町田6:05=6:30八王子6:34=6:45立川6:54=7:25青梅7:27=7:46御嶽8:00…09:50惣石山10:00…10:40岩茸石山10:50…12:40黒山12:55…13:35棒ノ折山13:55…岩茸石…14:05棒ノ折山…白孔雀の滝、天狗の滝…白谷橋15:30…15:55さわらびの湯バス停=東飯能駅=町田	暑かったが、ほぼコースタイムで歩く事が出来た。御嶽の取り付きの登り、岩茸石山〜黒山はアップダウンの連続で暑さの中大変だった。こまめに冷水を補給した。今回の狙いの白谷沢は沢沿いを降りるルートで、核心部はロープ、クサリがあり、一部の中を下降、プア入渓を楽しんだ。さわらびの湯で汗を流した。
668	個人山行	ハイキング		尾瀬	鬼怒沼山	7/24	7/25	7/24小田急相模原大野6:24=町田駅6:27=7:37北千住(東武特急リバティ)7:43=9:35鬼怒川温泉駅10:15=11:50女夫淵12:30…14:30日光光澤温泉(泊) 7/25宿4:30~7:15鬼怒沼山…9:45宿10:10…11:30女夫淵バス停12:45=14:20鬼怒川温泉駅14:36=14:59下今市15:05(東武特急リバティ)=16:32北千住16:38=代々木上原17:16=17:42町田(解散)	日本一の高所にある鬼怒沼は眺望に恵まれ、日光白根山と燈ヶ岳の景観に恵まれました。眺望に恵まれない鬼怒沼ですが、トレースはそれなりにしっかりしてました。ワタスゲ・終わってました。
669	個人山行	ハイキング		北海道	幌尻岳	7/24	7/27	7/24羽田=千歳=日高町ひだか高原荘(泊) 7/25ひだか高原荘=とよぬか山荘=第一ゲート8:40~幌尻橋=12:00取水ダム=第二沢=14:45幌尻山荘(泊) 7/26幌尻山荘=09:00命の水=北カール=新経分岐=9:40幌尻岳10:15…(往路下山)…14:00幌尻山荘(泊) 7/27幌尻山荘4:45=四ノ沢=7:00取水ダム=9:25第一ゲート=とよぬか山荘=千歳=羽田	北海道も東京なみに暑かった。降ったりやんだり空模様だったのが雨具装着は初日の渡渉時だけで済んだ。ヒゲマの痕跡が多数あり。(糞10ヶ所以上、4m四方くらいの野草の食草跡2ヶ所、砂への足跡1ヶ所) 北カールのお花畑は色とりどりの花でいっぱい。
670	個人山行	ハイキング		中央アルプス	木曾駒ヶ岳〜空木岳	7/25	7/27	7/25八王子7:29=上諏訪=11:07駒ヶ根駅11:30=しらび平=12:45千歳駅=宝剣山荘=14:50木曾駒ヶ岳…15:40宝剣山荘(泊) 7/26宝剣山荘4:50=5:20宝剣岳…極楽平…檜尾岳=大滝山…熊沢山…東川岳…15:00木曾駒ヶ岳(泊) 7/27木曾駒ヶ岳5:30=7:35空木岳7:45…ヨナ沢の頭…マセナギ…林道終点…空木岳登山口…13:55早太郎温泉(菅の台)=駒ヶ根駅=岡谷=八王子駅(解散)	縦走路では、宝剣岳だけではなく他のところも岩場が多量に登場しましたが歩きました。あちこちにお花畑ありコマミキ(?)ウスキソウが咲き乱れていました。26日は小屋到着時間くらい前から天候が急変、小さなヒョウに降られたながらも無事に到着し、ホッとしました。
671	個人山行	ハイキング		北海道	円山	7/27	7/27	大通駅6:09=6:15円山公園駅6:20=6:30大師堂コース登山口…7:00円山7:05~7:35北海道神宮7:40~7:50円山公園駅7:55=8:10大通駅	朝早くからたくさんの方が登っていて、熊の気配もなく安心して登れました。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
672	個人山行	ハイキング		富士・御坂	黒岳	7/27	7/27	町田5:55=6:20八王子6:35=7:45勝沼8:00=(タクシ)8:50神倉2身橋=11:00釈迦が岳→駒駒山→12:00どんべえ峠→14:00黒岳→14:50御坂峠→16:05藤野木バス停16:15=16:50石和温泉駅=八王子=19:20町田	登山口に釈迦が岳3号登山路との表示がありました。稜線に出る最後の50分は急坂で辛かった。
673	個人山行	ハイキング		東北	月山	7/27	7/28	7/27バスタ新宿0:05=6:30山形駅7:23=8:02西川バスタストップ→西川町営バス停留所=9:34月山峠→リフト下駅→リフト上駅10:30→姥ヶ岳→金姥→牛首→14:40月山山頂→月山頂上小屋(泊) 7/28宿7:30→仏生寺→11:00弥陀ヶ原散策→月山八合目13:10=羽黒山頂=15:20鶴岡駅16:23=18:10新潟18:18=大宮=20:30新宿(解散)	両日とも好天に恵まれ、月山山頂からの夕陽、日の出が見られた。ピークハントと違い、じっくり花を観察するための時間設定にしたので、60種余りの山の花や高山植物を確認することができた。弥陀ヶ原では、でこぼこのある地形に大小さまざまな地帯がいろいろな高さから散らばっており、尾瀬とは趣を異にして面白かった。
674	個人山行	ハイキング		北海道	礼文山	7/27	7/27	宿=7:00内路登山口→7:50 314m地点→8:50礼文山9:15→10:00 314m地点→10:50内路登山口	登山口では、晴れて峰が山頂についた時はガスに覆われ景色が見えず、残念だった。登山道は緩やかな登りで楽だが、笹や木に覆われ景色も見えず、花も無く退屈だった。登山者は少なかった。
675	個人山行	ハイキング		奥秩父	国師ヶ岳・甲武信ヶ岳	7/28	7/29	7/28町田22:30=2:00大池峠4:45→国師ヶ岳6:05→東梓8:50→甲武信ヶ岳12:00→12:35甲武信ヶ岳小屋ワン場(泊) 7/29甲武信ヶ岳小屋ワン場5:50→6:05甲武信ヶ岳6:40→東梓9:45→国師ヶ岳13:10→北奥千丈岳13:30→14:05大池峠14:45=18:30町田	国師ヶ岳から甲武信ヶ岳までのコケと針葉樹の木々の山道は、静かで歩きやすい山道でした。初日 富士見を過ぎた辺りから雲行きが悪くなり、遠くで雷鳴が聞こえだし急ぎテン場に向う。テン場に到着1時間弱ほどで雷を豪雨が襲われる。早く出発した事に満足し、おもしろいピークが散々。2日目は、奇天の素晴らしい天気。前日素通りした甲武信ヶ岳山頂で富士山の眺望を楽しむ。その後順調に山道を楽しみながら歩くが、国師の丸から国師ヶ岳までの登りがきつ、時間を食ってしまう。総じてキツかったが、楽しい山行でした。
676	個人山行	ハイキング		北アルプス	笠ヶ岳、乗鞍岳	7/28	7/30	7/28新宿都庁23:00=(アルペン号)=新徳高 7/28新徳高RW6:40→笠新道登山口7:45→杓子平13:00→笠新道分岐15:10→笠ヶ岳16:50→笠ヶ岳山荘(暮営) 7/29笠ヶ岳5:40→笠新道抜戸分岐6:55→杓子平8:05→笠新道登山口10:55→11:45新徳高RW13:46=(濃飛バス)=14:28平湯14:55=16:23松本駅(泊) 7/30松本駅5:30=新島ヶ乗鞍= (アルピコ交通)=6:32乗鞍高原観光センター7:00=(シャトルバス)=7:50墨平8:05=富士見岳8:35→剣ヶ峰9:40→10:45墨平11:05=(シャトルバス)=12:05乗鞍高原観光センター12:14=(アルピコ交通)=新島ヶ松本駅=(あずさ)=八王子=長津田	2座とも印象深い山。笠ヶ岳は稜線から見える姿が、圧倒的な存在感。乗鞍岳は、青空の中に屹立する山頂の姿がとてもいい。
677	個人山行	ハイキング		北アルプス	徳高岳	7/28	7/31	7/28松本駅12:50=13:20新島ヶ13:30=14:35上高地BT(密帰りのバス予約)→西糸屋(泊) 7/29上高地5:20→明神→徳沢→8:00横尾8:20→11:40瀧沢ヒュッパ(泊) 7/30瀧沢ヒュッパ5:50→8:50徳高岳山荘9:05→10:00奥徳高岳10:30→11:25徳高岳山荘12:15→12:45瀧沢13:05→13:25徳高岳山荘(泊) 7/31徳高岳山荘5:10→7:30瀧沢小屋7:50→10:45横尾→徳沢12:10→13:50小梨平(入浴)→15:00上高地BT15:15=16:20新島ヶ16:43=18:30松本=八王子	3日間とも好天で景色も良く、山頂からは360度丸見えだった。ザイアンクグラーデ等登山道は良く整備されている。朝早く出るため西糸屋(朝食7:00)、徳高岳山荘(両日10:00到着前)の朝食を弁当に変更した。美味しいですが、前者は巨大なおにぎり二個とおかず、後者は大きな料理寿司弁当とおかずとボリューム満点ですっしりと重く昼食込みと考えた方がよい。量が多すぎるのが苦手な方は、自炊も考えられる。瀧沢から奥徳高のバングラートはザングルマなどの花が沢山咲いていた。(綿毛のワンダフルもあつた。)
678	個人山行	岩登り	その他	奥武蔵	小川山廻目平岩峰群	7/28	7/29	7/28大町=小川山廻目平(テント泊) 7/29廻目平岩峰群でクライミング=東京&大町	小川山レイバックを2度ほど登攀。そしてグレードは5.9ながら30mの長大なスケールを誇る同じく3ツ星の「小川山物語」を登ってみれば、天空に向って屹立する小川の岩峰群が、廻目平の朝の気温は14℃、快風。夜は焚き火を囲んで長野のクライマーたちと交流した。(文責大谷)
679	ハイキング 企画部山行	ハイキング	⑤東京近郊の山	道志	石老山	7/29	7/29	町田駅6:48=7:14八王子駅7:24=7:48相模湖駅8:00=(バス)=8:10石老山入口8:40→9:00願鐘9:17→10:53石老山11:30→12:30大明神展望台12:40→大明神展望台登山着入り口13:35→プレジャーフォレスト前14:20=(バス)=相模湖駅=八王子(解散)=町田	とても暑く熱中症などを心配しましたが、体調不良者など出ず下山できました。怪我などありません。登山口から直ぐの岩場にイワタバコが咲いていました。多くは水不足で元気がありませんでしたが。
680	個人山行	ハイキング		奥秩父	笠取山	7/29	7/29	自宅4:15=6:30作業台P7:00→ヤブ沢峠→笠取小屋→9:10笠取山10:00→笠取小屋→ヤブ沢峠→12:20作業台P=自宅	夏場の日帰り山行にはお薦めの山です。
681	個人山行	ハイキング		大菩薩	大菩薩嶽	7/29	7/29	町田駅5:48=相原駅6:23=6:31八王子駅6:35=7:40甲斐大和駅8:35上日川峠8:55=10:36大菩薩嶽10:45→大菩薩峠→石丸峠12:30→13:45上日川峠=甲斐大和駅	稜線の草原は一面にコウリウカが咲いていた。以前は花の種類がもっと多かったのにと考えながら歩いていると、石丸峠から少し下った場所にフェンスで囲われている場所があり、その中は夏と秋の花が咲き乱れていた。やっぱり鹿の食べないコウリウカだけが残ったのかと納得した。
682	個人山行	ハイキング		大菩薩	鹿倉山周辺	7/29	7/29	7/29相模湖駅=小菅村役場=大丹波峠(2台デポ) 10:00→鹿倉山12:10→(周辺の登山道踏査)→大丹波峠13:30→小菅村址=かめやバンガロー 7/30かめやバンガロー=(堤:帰宅)他、踏査継続	登山詳細図・大菩薩嶽に向けて数グループに分かれて細い踏査を行った。
683	個人山行	ハイキング		富士・御坂	富士山	7/29	7/30	7/29 6:19相模大野=7:57御殿場8:35=(富士急行バス)=9:35須走口五合目10:30→12:30長田山荘→14:30大湯館(泊) 7/30 4:10大湯館→4:40見晴峠5:10→7:00御来光館7:10→8:00 富士山(須走口・吉田口) 8:20→10:00御ヶ峰10:20→11:00富士山(須走口・吉田口) 12:00→12:50見晴峠→15:30砂払五合目吉野家→16:20須走口五合目16:45=(バス・車・温泉立ち寄り・食事)20:01御殿場=20:36JR松田→20:48小田急新松田=21:28 相模大野	お天気に恵まれて、素晴らしい景色を楽しみながら山行を楽しめた。大湯館の夕食はハンバーグに豚汁でご飯と豚汁はお代わり可能と食事が良かった。富士山山頂を目前するのは回目だが8合目を過ぎてからはゆっくり歩いても体が重く大変だった。須走ルートはツアー客がいなかったため8合目まではゆったりと歩けた。外国人が割合としてとても多かったと感じた。
684	個人山行	ハイキング		南アルプス	鳳凰三山	7/29	7/30	7/28よろずや旅館前泊 7/29よろずや旅館6:00=青木鉱泉6:59→南穂進ヶ滝展望台9:42→鳳凰ヶ滝10:31→白糸ノ滝12:46→五色ノ滝13:28→14:54鳳凰小屋(泊) 7/30鳳凰小屋5:03→地蔵岳6:31→観音岳9:15→薬師岳10:21→御石11:28→15:33青木鉱泉(入浴) 17:00=(バス55分)=蒲崎駅	両日とも気持ちの良い晴天で、4年越しの計画をようやく実行することができた。ドットコ沢沢登りが続きキツイと聞いていたが、1時間ごとに滝の見どころがあり、それを励みに楽しく登ることができた。鳳凰小屋はこの日は80人の宿泊、テント場も満杯だった。地蔵岳→薬師岳までの稜線は景色が素晴らしい、あちこちにタカネビランジが咲いており、その可憐さに幾度も立ち止まり写真を撮った。中道の下山は急で長く、苦労した。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
685	個人山行	ハイキング		尾瀬	田代山	7/29	7/29	7/28集合：21:30 友人宅付近 岩増田車利用 7/29 21:30都内=6:00猿倉登山口駐車場(車子若)…8:00小田代…9:15田代山…(田代山温泉)…9:30避難小屋…11:00帝釈山…12:00避難小屋…13:30小田代…15:00猿倉登山口=(温泉入浴)=会津田島駅解散	田代温泉は登山者も少なく天候にも恵まれて、真夏の温泉の風景に感動した。その後の雷雨の前に下山出来て良かった。
686	個人山行	ハイキング		富士・御坂	三ッ峠山	7/30	7/30	町田=三ッ峠登山口駐車場8:30…三ッ峠山荘…10:30開運山…三ッ峠山荘…14:30駐車場=町田	
687	個人山行	ハイキング		大菩薩	大菩薩嶺	7/31	7/31	愛甲石田駅6:40=勝沼IC=上日川峠9:00…福ちゃん荘9:45…雷岩11:40…大菩薩嶺12:00…養の河原…富士見…福ちゃん荘14:00…14:30上日川峠=17:00愛甲石田	雷岩はガスで覆われていたが、雲の流れが早く富士山も頭を見せた。花びらを下げて映く一面のコウリンカに混じりフウロも可愛い。桃の最盛期。ロッジ長兵衛で売っていた桃にかぶりついた。